

# FREQROL-A024 シリーズから FREQROL-E800 シリーズへの置換え資料

置換えに関する寸法、結線、パラメータ、オプションについて次頁以降に記します。

## 1. 寸法

FREQROL-A024 シリーズから FREQROL-E800-1 シリーズへ置き換える場合、取付け寸法が異なるため、外形寸法図を参照して取付け穴を空け直すか、下表の取付け互換アタッチメントを使用してください。

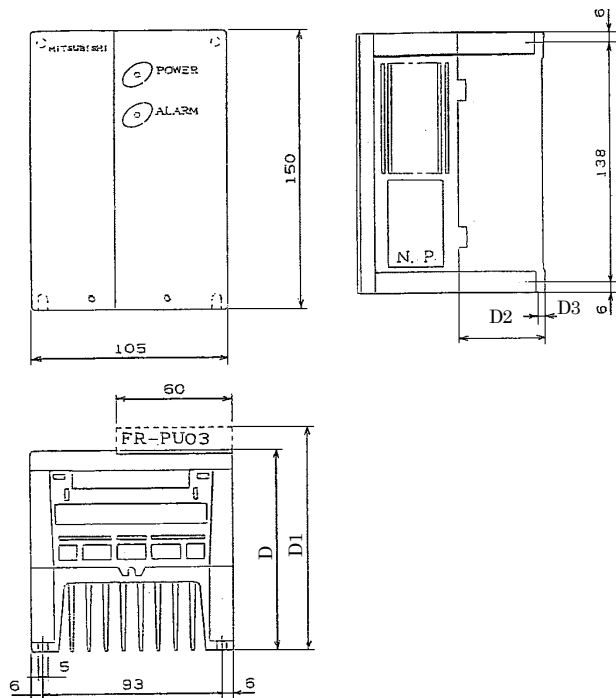
電源電圧	既設インバータ	置換えインバータ	取付け寸法 取付け互換アタッチメント
3相 200V	FR-A024-0.1K(P)*	FR-E820-0.1K-1	FR-E7AT01
	FR-A024-0.2K(P)*	FR-E820-0.2K-1	FR-E7AT01
	FR-A024-0.4K(P)*	FR-E820-0.4K-1	FR-E7AT01
	FR-A024-0.75K(P)*	FR-E820-0.75K-1	FR-E7AT01
	FR-A024-1.5K(P)*	FR-E820-1.5K-1	FR-E7AT02
	FR-A024-2.2K(P)*	FR-E820-2.2K-1	FR-E7AT03
	FR-A024-3.7K(P)*	FR-E820-3.7K-1	FR-E7AT03
3相 400V	FR-A044-0.4K(P)*	FR-E840-0.4K-1	FR-E7AT02
	FR-A044-0.75K(P)*	FR-E840-0.75K-1	FR-E7AT02
	FR-A044-1.5K(P)*	FR-E840-1.5K-1	FR-E7AT03
	FR-A044-2.2K(P)*	FR-E840-2.2K-1	FR-E7AT03
	FR-A044-3.7K(P)*	FR-E840-3.7K-1	FR-E7AT03

\*: Pはパラメータユニット付き機種です。FR-E800-1では、操作パネルを標準装備しています。

# 外形寸法図

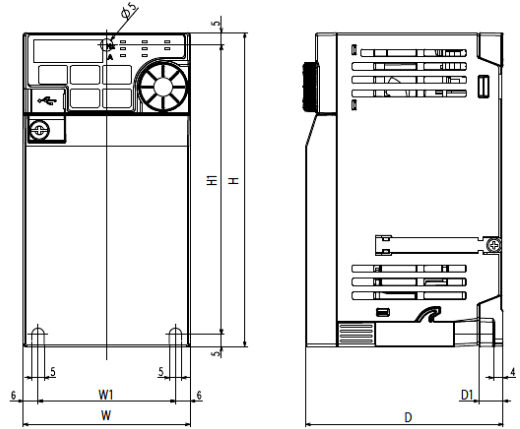
(単位：mm)

## ■FR-A024-0.1K(P) ~0.75K(P)

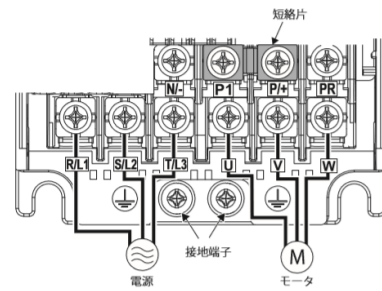
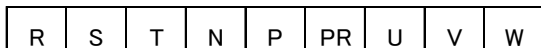


インバータ形式	D	D1	D2	D3
FR-A024-0.1K(P)/0.2K(P)	66	78	9	4
FR-A024-0.4K(P)	76	88	19	5
FR-A024-0.75K(P)	105	117	48	5

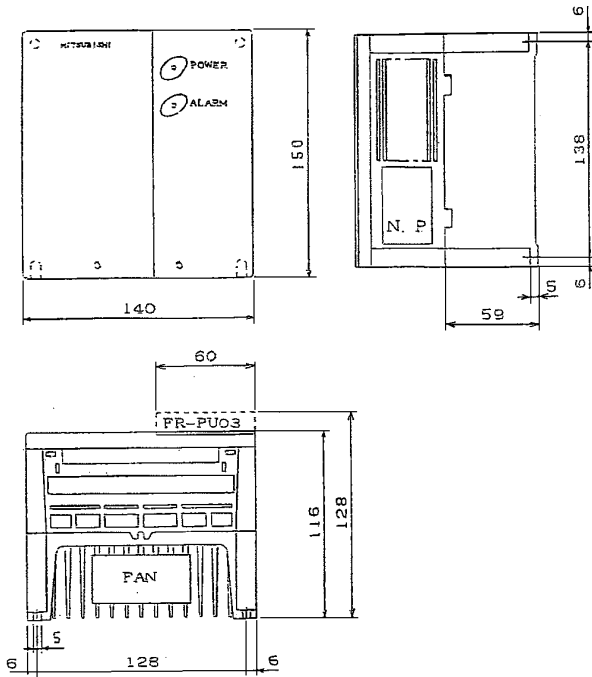
## ■FR-E820-0.1K ~0.75K-1



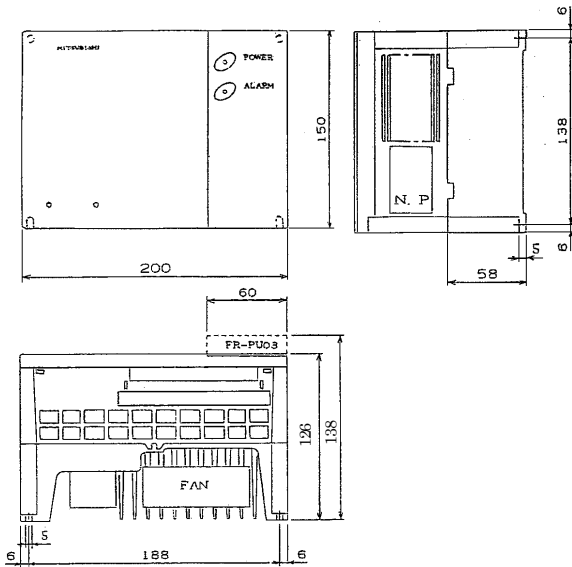
インバータ形式	W	W1	H	H1	D	D1
FR-E820-0.1K/0.2K	68	56	128	118	80.5	10
FR-E820-0.4K					112.5	42
FR-E820-0.75K					132.5	



■FR-A024-1.5K(P)

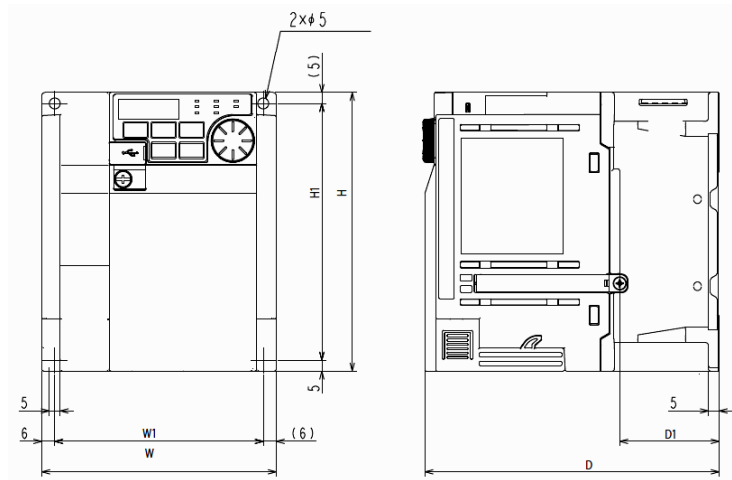


■FR-A024-2.2K(P)

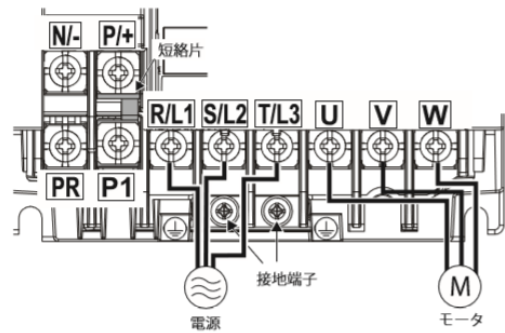


R	S	T	N	P	PR	U	V	W
---	---	---	---	---	----	---	---	---

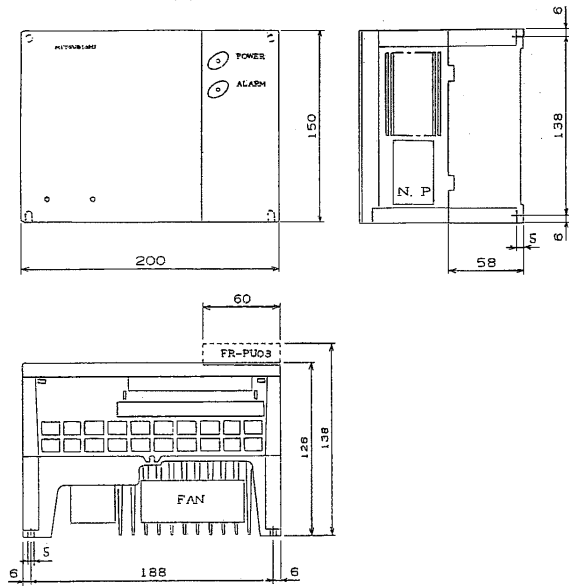
■FR-E820-1.5K、2.2K-1



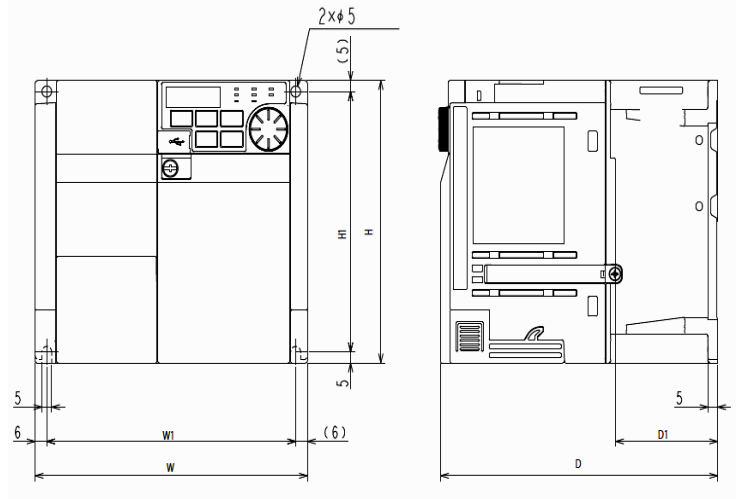
インバータ形式	W	W1	H	H1	D	D1
FR-E820-1.5K/2.2K	108	96	128	118	135.5	46



■FR-A024-3. 7K(P)

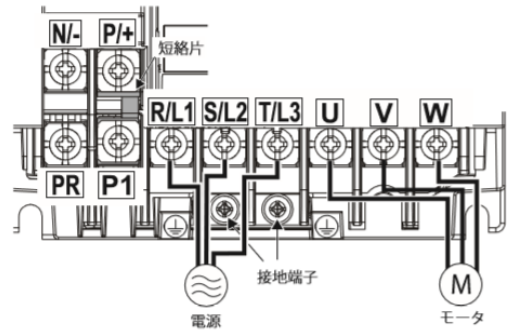


■FR-E820-3. 7K-1

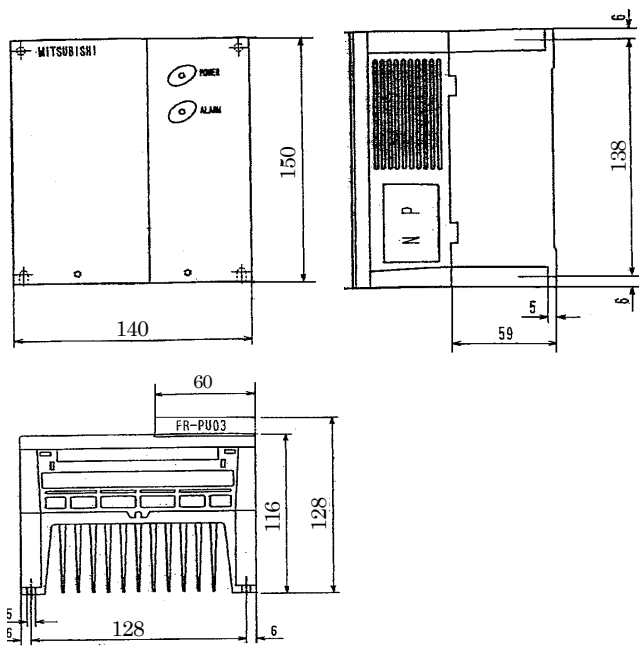


インバータ形式	W	W1	H	H1	D	D1
FR-E820-3. 7K	140	128	128	118	142.5	52.5

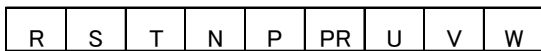
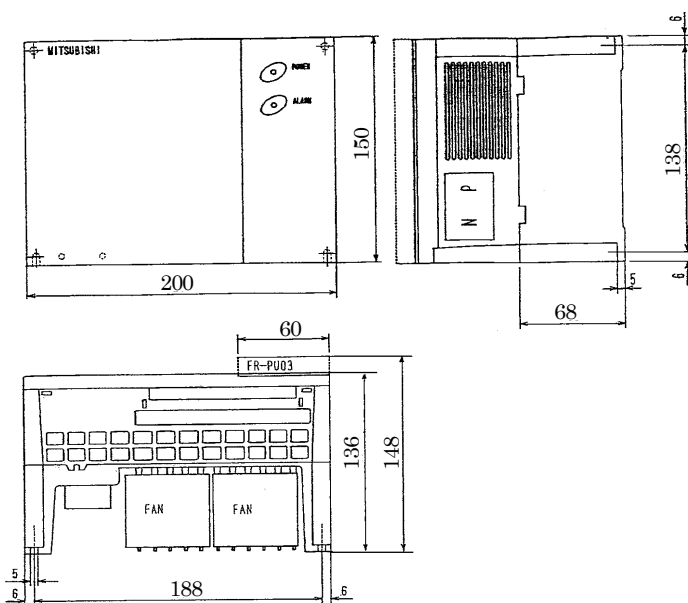
R S T N P PR U V W



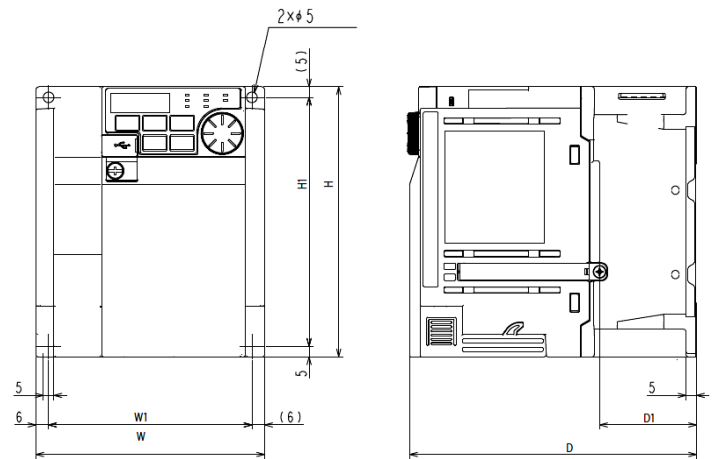
■FR-A044-0.4K(P)、0.75K(P)



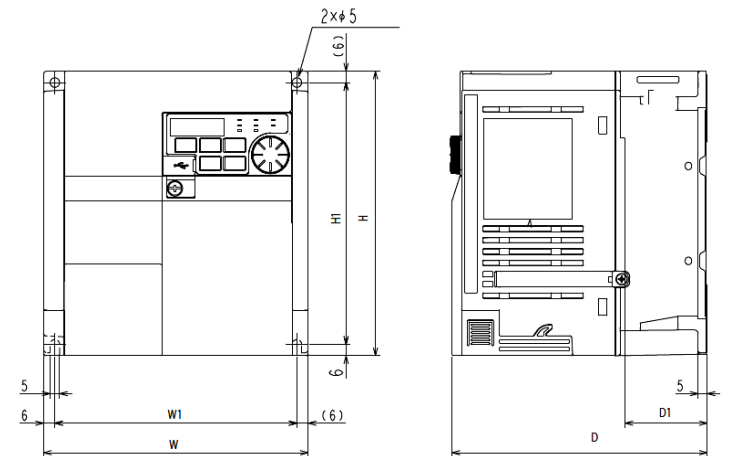
■FR-A044-1.5K(P)~3.7K(P)



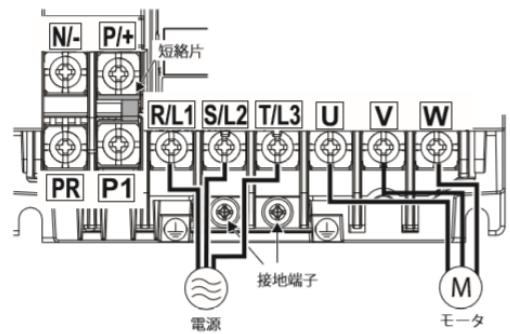
■FR-E840-0.4K~3.7K-1



インバータ形式	W	W1	H	H1	D	D1
FR-E840-0.4K/0.75K	108	96	128	118	129.5	40
FR-E840-1.5K					135	46



インバータ形式	W	W1	H	H1	D	D1
FR-E840-2.2K/3.7K	140	128	150	138	135	43.5



## 2. 結線

基本的に端子名称が同じなので、名称にあわせて接続してください。

種類		FR-A024 端子名称	FR-E800-1 対応端子名称	備考
主回路		R, S, T	R/L 1, S/L 2, T/L 3	
		U, V, W	U, V, W	
		P, PR	P/+, PR	
		N	N/-	
		—	P 1	FR-A024 に P1 はありません。 DC リアクトルを接続しない場合は、 P/+, P1 間の短絡片は外さないでください。
		⊕	⊕	
制御回路・入力信号	接点	STF	STF	
		STR	STR	
		RH	RH	
		RM/AU	RM	FR-E800 では、Pr. 181 にて RM 以外の入力端子機能を割り付けることができます。
		RL/OH	RL	FR-E800 では、Pr. 180 にて RL 以外の入力端子機能を割り付けることができます。
		MRS/RT	MRS	FR-E800 では、Pr. 183 にて MRS 以外の入力端子機能を割り付けることができます。
		RES	RES	
		SD	SD	
		PC	PC	*1
アナログ	周波数設定	10	10	
		2	2	
		5	5	
		4	4	
制御回路・出力信号	接点	A, B, C	A, B, C	
	コレクタ	RUN	RUN	
		FU	FU	
		SE	SE	
	パルス	FM	FM	

\*1 PC 端子はセーフティストップ入力端子コモン用と外部トランジスタコモン（シンク）用または接点入力コモン（ソース）用または DC24V 電源用を兼用しておりますので、セーフティストップを用いらず、外部トランジスタコモン（シンク）、接点入力コモン（ソース）、DC24V 電源を使用する際は、セーフティストップの短絡用電線を外して、S1 端子, S2 端子, PC 端子のセーフティストップ入力端子コモン用を短絡させながら PC 端子の外部トランジスタコモン（シンク）用または接点入力コモン（ソース）用または DC24V 電源用の配線ができるようにしてください。

端子サイズ

〔主回路端子〕

電圧クラス	容量	FREQROL-A024				FREQROL-E800-1			
		R, S, T	U, V, W	P, N, PR	⊕	R, S, T	U, V, W	P, N, P1, PR	⊕
200V	0. 1K~0. 75K	M3. 5	M3. 5	M3. 5	M3. 5	M3. 5	M3. 5	M3. 5	M3. 5
	1. 5K	M3. 5	M3. 5	M3. 5	M3. 5	M4	M4	M4	M4
	2. 2K, 3. 7K	M4	M4	M4	M4	M4	M4	M4	M4
400V	0. 4K~1. 5K	M3. 5	M3. 5	M3. 5	M3. 5	M4	M4	M4	M4
	2. 2K, 3. 7K	M4	M4	M4	M4	M4	M4	M4	M4

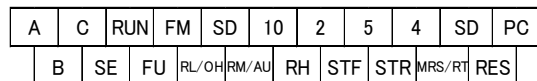
〔制御回路端子〕

項目	FREQROL-A024	FREQROL-E800-1
ねじサイズ・形状	M3 ネジ式端子台	- スプリングクランプ端子

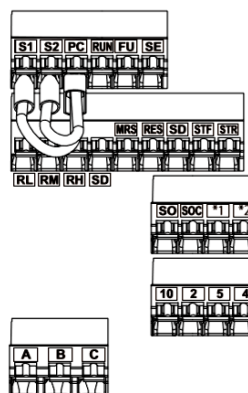
(注意) 端子台の形状が異なるため、適用可能な電線サイズに注意ください。

〔端子配列〕

FREQROL-A024



FREQROL-E800-□-1



\*1 FM 端子タイプには端子 FM を装備しています。  
\*2 FM 端子タイプには端子 SD を装備しています。



(注1) FR-A024 はネジ式端子台のためFR-E800-1 で既存の線を使用することができません。

適用可能電線サイズに注意して電線の被覆をむいて裸線として使用するか、下記紹介品の棒状端子をご使用願います。

表. FREQROL-E800 制御端子台適用電線サイズ (裸線の場合)

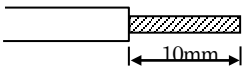
電線被覆むきサイズ		適用可能裸線サイズ
		単線 (mm <sup>2</sup> )
	電線は、バラつかないように、 燃って配線処理をしてください。 また、半田処理はしないでください。	0.3~0.75

表. FREQROL-E800 制御端子台適用電線サイズ (棒状端子の場合)

棒状端子型式 (フェニックス・コンタクト(株)製)		適用可能裸線サイズ (mm <sup>2</sup> )
絶縁スリーブ付	絶縁スリーブなし	
AI 0.34-10TQ	-	0.3
AI 0.5-10WH	-	0.5
AI 0.75-10GY	AI 0.75-10	0.75
AI 1-10RD	A 1-10	1
AI 1.5-10BK	AI 1.5-10	1.25、1.5
AI-TWIN 2×0.75-10GY	-	0.75(2本用)

棒状端子型式 (ニチフ(株)製)		適用可能裸線サイズ (mm <sup>2</sup> )
棒状端子品番	棒状端子品番	
BT 0.75 - 11	VC 0.75	0.3~0.75

### 3. パラメータ

下表を参考に設定してください。

FREQROL-A024 シリーズにおける FREQROL-E800-1 シリーズ対応パラメータ一覧表

FREQROL-A024 シリーズから FREQROL-E800 シリーズに置換える時のパラメータ設定について以下に示します。

FREQROL-A024 シリーズでの設定値が工場出荷値以外に設定されている場合は、以下の表に従って FREQROL-E800 シリーズのパラメータを設定してください。

FREQROL-A024 シリーズでの設定値が工場出荷値の場合、基本的には FREQROL-E800 シリーズのパラメータを変更する必要はありません。

  のパラメータは、FREQROL-E800 シリーズと番号が異なります。

設定 ◎: FREQROL-A024 のパラメータをそのまま設定

△: FREQROL-A024 のパラメータを変更して設定

×: FREQROL-E800 にて調整・設定

FREQROL-A024 パラメータ一覧表				FREQROL-E800 対応パラメータ				パラメータ設定について	
機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	機能番号	名称	設定範囲	初期値(工場出荷値)	設定	備考
0	トルクブースト	0~30%	6%	0	トルクブースト	0~30%	6/4%	△	A024 の設定値と同じ値を設定してください(A024 にて PWM 周波数選択 Pr.72=1 の場合)。初期値が変更されている容量がありますので注意してください。必要に応じて調整してください。
1	上限周波数	0~120Hz	120Hz	1	上限周波数	0~120Hz	120Hz	◎	
2	下限周波数	0~120Hz	0Hz	2	下限周波数	0~120Hz	0Hz	◎	
3	基底周波数	0~400Hz	60Hz	3	基底周波数	0~590Hz	60Hz	◎	V/F 制御は Pr.80=9999→Pr.800=40 Pr.80,81=9999 とします。
4	3 速設定(高速)	0~400Hz	60Hz	4	3 速設定(高速)	0~590Hz	60Hz	◎	
5	3 速設定(中速)	0~400Hz	30Hz	5	3 速設定(中速)	0~590Hz	30Hz	◎	
6	3 速設定(低速)	0~400Hz	10Hz	6	3 速設定(低速)	0~590Hz	10Hz	◎	
7	加速時間	0~3600s	5s	7	加速時間	0~3600s	5s	◎	値を設定後、Pr.21 を変更すると設定値が変わるので取扱説明書を参照ください。
8	減速時間	0~3600s	5s	8	減速時間	0~3600s	5s	◎	値を設定後、Pr.21 を変更すると設定値が変わるので注意してください。
9	電子サーマル	0~500A	定格出力電流	9	電子サーマル	0~500A	定格出力電流	◎	モータ定格電流を設定してください。
10	直流制動動作周波数	0~120Hz	3Hz	10	直流制動動作周波数	0~120Hz	3Hz	◎	
11	直流制動動作時間	0~10s	0.5s	11	直流制動動作時間	0~10s	0.5s	◎	
12	直流制動電圧	0~30%	6%	12	直流制動動作電圧	0~30%	6/4%	△	A024 の設定値と同じ値を設定してください(A024 にて PWM 周波数選択 Pr.72=1 の場合)。初期値が変更されている容量がありますので注意してください。必要に応じて調整してください。
13	始動周波数	0~60Hz	0.5Hz	13	始動周波数	0~60Hz	0.5Hz	◎	
14	適用負荷選択	0~3	0	14	適用負荷選択	0~3	0	◎	
15	JOG 周波数	0~400Hz	5Hz	15	JOG 周波数	0~590Hz	5Hz	◎	
16	JOG 加減速時間	0~3600s	0.5s	16	JOG 加減速時間	0~3600s	0.5s	◎	値を設定後、Pr.21 を変更すると設定値が変わるので注意してください。
17	外部サーマル入力	0,1	0	180	RL 端子機能選択	0~5,7,8,10,12~16,18,22~27,30,37,42,43,46,47,50,51,60,62,65~67,72,74,76,84,87~89,92,9999	0	×	Pr.17=0 の場合は低速のため、RL 端子を使用してください。Pr.17=1 の場合は外部サーマル入力のため、Pr.180を OH 信号に割り付けてください。

FREQROL-A024 パラメータ一覧表				FREQROL-E800 対応パラメータ				パラメータ設定について	
機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	機能番号	名称	設定範囲	初期値(工場出荷値)	設定	備考
18	高速上限周波数	120~400Hz	120Hz	18	高速上限周波数	0~590Hz	120Hz	◎	
19	基底周波数電圧	0~1000V,9999	9999	19	基底周波数電圧	0~1000V,8888,9999	9999	◎	V/F制御はPr.80=9999→Pr.800=40 Pr.80,81=9999とします。
20	加減速基準周波数	1~400Hz	60Hz	20	加減速基準周波数	1~590Hz	60Hz	◎	
-				21	加減速時間単位	0,1	0	△	値を設定後、Pr.21を変更すると設定値が変わりますので取扱説明書を参照ください。
22	ストール防止動作レベル	0~200%	150%	22	ストール防止動作レベル	0~400%	150%	◎	Pr.570=2 ND 定格にしてください。
23	倍速時ストール防止動作レベル補正係数	0~200%,9999	9999	23	倍速時ストール防止動作レベル補正係数	0~200%,9999	9999	◎	
24	多段速設定(4速)	0~400Hz,9999	9999	24	多段速設定(4速)	0~590Hz,9999	9999	◎	
25	多段速設定(5速)	0~400Hz,9999	9999	25	多段速設定(5速)	0~590Hz,9999	9999	◎	
26	多段速設定(6速)	0~400Hz,9999	9999	26	多段速設定(6速)	0~590Hz,9999	9999	◎	
27	多段速設定(7速)	0~400Hz,9999	9999	27	多段速設定(7速)	0~590Hz,9999	9999	◎	
29	加減速パターン	0,1,2	0	29	加減速パターン選択	0,1,2	0	◎	
30	回生ブレーキ使用率変更選択	0,1	0	30	回生機能選択	0,1,2	0	◎	
31	計算機リンクE2PROM書込有無	0,1,9999	0	342	通信EEPROM書込み選択	0,1	0	◎	
32	通信速度	12,24,48,96,9999	96	118	PU通信速度	48,96,192,384,576,768,1152	192	×	FR-A024の12:1200ポー、24:2400ポーはFR-E800では設定できませんのでご注意ください。
33	運転指令操作場所選択	0,1,9999	0	338	通信運転指令権	0,1	0	◎	
34	速度指令操作場所選択	0,1,9999	0	339	通信速度指令権	0,1,2	0	◎	
35	シリアル運転立上モード選択	0,1,9999	0	340	通信立上りモード選択	0,1,10	0	◎	
36	局番	0~31,9999	0	117	PU通信局番	0~31(0~247)	0	◎	
				549	プロトコル選択	0,1	0	◎	初期値(=計算機リンクプロトコル)のまま使用してください。
37	回転速度表示	0,0.01~9998	0	37	回転速度表示	0.01~9998	1800	△	周波数表示はPr.53=0にし、機械速度表示はPr.53=4にして基準はPr.505=60Hzとします。設定範囲が制限されており詳細は取扱説明書を参照ください。
38	5V(10V)入力時周波数	1~400Hz	60Hz	125	端子2周波数設定ゲイン周波数	0~590Hz	60Hz	△	A024では5V(10V)入力時の周波数、E800ではC4で設定された電圧に対する周波数となります。周波数がずれる場合は、再校正してください。出荷値はグループ1(E800-1)です。
39	20mA入力時周波数	1~400Hz	60Hz	126	端子4周波数設定ゲイン周波数	0~400Hz	60Hz	△	A024では20mA入力時の周波数、E800ではC7で設定された電流に対する周波数となります。周波数がずれる場合は、再校正してください。出荷値はグループ1(E800-1)です。
40	出力端子割付	0~44	2	190	RUN端子機能選択	0,1,3,4,7,8,11~16,20,24~28,30~36,38~41,44~48,56,57,60~64,70,80,81,84,90~93,95,96,98~101,103,104,107,108,111~116,120,124~128,130~136,138~141,144~148,156,157,160~164,170,180,181,184,190~193,195,196,198,199,206,211~213,306,311~313,9999	0	×	出力信号を変更する場合、使用する端子に機能を割り付けてください。 RUN:0→0 SU:1→1 FU:2→4 OL:3→3 OMD:4→13
				191	FU端子機能選択		4	×	
41	周波数到達動作幅	0~100%	10%	41	周波数到達動作幅	0~100%	10%	◎	
42	出力周波数検出	0~400Hz	6Hz	42	出力周波数検出	0~590Hz	6Hz	◎	
43	逆転時出力周波数検出	0~400Hz,9999	9999	43	逆転時出力周波数検出	0~590Hz,9999	9999	◎	
44	第2加減速時間	0~3600s,9999	9999	44	第2加減速時間	0~3600s	5s	×	値を設定後、Pr.21を変更すると設定値が変わるのでご注意ください。 Pr.44=9999の場合は出力停止機能のため、MRS端子を使用してください。Pr.44=9999以外の場合は、Pr.183をRT信号に割り付けてください。
45	第2減速時間	0~3600s,9999	9999	45	第2減速時間	0~3600s,9999	9999		
				183	MRS端子機能選択	0~5,7,8,10,12,14~16,18,24~27,30,37,46,47,50,51,62,65~67,72,92,9999	24		
46	第2トルクブースト	0~30%,9999	9999	46	第2トルクブースト	0~30%,9999	9999	△	A024の設定値と同じ値を設定してください(A024にてPWM周波数選択Pr.72=1の場合)。 必要に応じて調整してください。
47	第2V/F(基底周波数)	0~400Hz,9999	9999	47	第2V/F(基底周波数)	0~590Hz,9999	9999	◎	V/F制御はPr.80=9999→Pr.800=40 Pr.80,81=9999とします。

FREQROL-A024 パラメータ一覧表				FREQROL-E800 対応パラメータ				パラメータ設定について																																					
機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	機能番号	名称	設定範囲	初期値(工場出荷値)	設定	備考																																				
48	データ長	0,1,9999	0	119	PU 通信ストップビット長	0,1,10,11	1	×	E800 の設定値を以下に示します。 <table border="1"> <tr> <th>設定値</th> <th>ストップビット長</th> <th>データ長</th> </tr> <tr> <td>0</td> <td>1bit</td> <td rowspan="2">8bit</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>2bit</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>1bit</td> <td rowspan="2">7bit</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>2bit</td> </tr> </table>	設定値	ストップビット長	データ長	0	1bit	8bit	1	2bit	10	1bit	7bit	11	2bit																							
設定値	ストップビット長	データ長																																											
0	1bit	8bit																																											
1	2bit																																												
10	1bit	7bit																																											
11	2bit																																												
49	ストップビット長	0,1,9999	1	120	PU 通信パリティチェック	0,1,2	2	◎																																					
50	パリティチェック有無	0,1,2,9999	2	124	PU 通信 CR/LF 選択	0,1,2	1	◎																																					
51	CR,LF 有無	0,1,2,9999	1	121	PU 通信リトライ回数	0~10,9999	1	◎																																					
52	交信エラーリトライ回数許容値	0~10,9999	1	122	PU 通信チェック時間間隔	0,0.1~999.8s,9999	0	◎																																					
53	交信時間間隔許容値	0,0.1~999.8s,9999	0	54	FM 端子機能選択	1~3,5~14,17,18, 21,24,32,33,50,52,53,61,62,65,67,70,97	1	△	E800 での設定値を以下に示します。 0→1、1→2																																				
54	FM 端子機能選択	0,1	0	55	周波数モニタ基準	0~590Hz	60Hz	◎																																					
55	周波数モニタ基準	0~400Hz	60Hz	56	電流モニタ基準	0~500A	定格出力電流	◎																																					
56	電流モニタ基準	0~500A	定格出力電流	57	再始動フリーラン時間	0,0.1~30s,9999	9999	△	Pr.57=0 の場合のフリーラン時間が異なります。一般的にはそのままでも構いませんが、A024 と時間を合わせたい場合は、1.5K 以下の場合は 0.5s、2.2K 以上の場合は 1.0s を設定してください。																																				
57	再始動フリーラン時間	0,0.1~5s,9999	9999	58	再始動立上り時間	0~60s	1.0s	◎																																					
58	再始動立上り時間	0~5s	0.5s	178	STF 端子機能選択	0~5,7,8,10,12~16,18,22~ 27,30,37,42,43,46,47,50,51,60, 62,65~67,72,74,76,84,87~89,92,9999	60	×	A024 の設定値に対する E800 での設定値を下記に示します。 <table border="1"> <tr> <th>機能</th> <th>A024</th> <th>E800</th> </tr> <tr> <td>割り付け前の機能</td> <td>9999</td> <td>初期値</td> </tr> <tr> <td>AU</td> <td>0</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>RH</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>RM</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>RL</td> <td>3</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>OH</td> <td>4</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>STOP</td> <td>5</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>MRS</td> <td>6</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>RT</td> <td>7</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>RT(=X18)</td> <td>8</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>REX</td> <td>9</td> <td>8</td> </tr> </table>	機能	A024	E800	割り付け前の機能	9999	初期値	AU	0	4	RH	1	2	RM	2	1	RL	3	0	OH	4	7	STOP	5	25	MRS	6	24	RT	7	3	RT(=X18)	8	18	REX	9	8
機能	A024	E800																																											
割り付け前の機能	9999	初期値																																											
AU	0	4																																											
RH	1	2																																											
RM	2	1																																											
RL	3	0																																											
OH	4	7																																											
STOP	5	25																																											
MRS	6	24																																											
RT	7	3																																											
RT(=X18)	8	18																																											
REX	9	8																																											
59	入力端子割付	0~9998,9999	9999	179	STR 端子機能選択	61	61	-	A024 設定 9999: A024 の Pr.17,44,74 による端子機能。																																				
60	入力フィルタ時定数	1~8,9999	9999	180	RL 端子機能選択					0																																			
				181	RM 端子機能選択					1																																			
				182	RH 端子機能選択					2																																			
				183	MRS 端子機能選択					24																																			
				184	RES 端子機能選択					62																																			
				74	入力フィルタ時定数					0~8	1	×	A024 で 9999 を設定していた場合は、E800 で 0 を設定してください。																																
				61	音色変調制御選択					0,1	0	-	-	-	-	E800 では機能無しです。 必要に応じ Pr.240 を変更してください。																													
62	ゼロ電流検出レベル	0~200%,9999	5.0%	152	ゼロ電流検出レベル	0~400%	5.0%	◎	A024 で 9999 を設定していた場合は、E800 では Pr.190~Pr.192 に 13 を設定しないでください。																																				
63	ゼロ電流検出時間	0.05~1s,9999	0.5s	153	ゼロ電流検出時間	0~10s	0.5s	◎																																					
64	定出力領域すべり補正選択	0,9999	9999	247	定出力領域すべり補正選択	0,9999	9999	◎																																					
65	リトライ選択	0,1,2,3	0	65	リトライ選択	0~5	0	△	リトライ発生対象エラー発生中にリトライ対象外のエラーが発生してもリトライ動作は継続させ、リトライ後に、リトライ対象外エラー発生によりリトライ動作を終了します																																				
66	ストール防止動作低減開始周波数	0~400Hz	60Hz	66	ストール防止動作低減開始周波数	0~590Hz	60Hz	◎																																					
67	アラーム発生時リトライ回数	0~10,101~110	0	67	アラーム発生時リトライ回数	0~10,101~110	0	◎																																					
68	リトライ実行待ち時間	0.1~360s	1s	68	リトライ実行待ち時間	0.1~600s	1s	◎																																					
69	リトライ実行回数表示消去	0	0	69	リトライ実行回数表示消去	0	0	◎																																					
70	特殊回生ブレーキ使用率	0~30%	0%	70	特殊回生ブレーキ使用率	0~100%	0%	◎																																					
71	適用モータ	0,1	0	71	適用モータ	0,3,5,6,10,13,15,16,20,23,40,43,50,53,70, 73,540,1140,1800,1803,8090,8093,9090, 9093	0	◎	1→10 か 13																																				
				450	第 2 適用モータ	9999	×	Pr.451=40V/F 制御に設定してください。																																					
72	PWM 周波数選択	0.7~14.5kHz	1kHz	72	PWM 周波数選択	0~15	1	△	E800 において 0.7kHz は 0、14.5kHz は 15 となります。																																				

FREQROL-A024 パラメータ一覧表				FREQROL-E800 対応パラメータ				パラメータ設定について	
機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	機能番号	名称	設定範囲	初期値(工場出荷値)	設定	備考
73	0~5V,0~10V 選択	0,1	0	73	アナログ入力選択	0,1,6,10,11,16	1	△	0→1、1→0。
74	電流入力信号選択/起動指令・回転方向指令選択	0,1,100,101	0	181	RM 端子機能選択	0~5,7,8,10,12~16,18,22~27,30,37,42,43,46,47,50,51,60,62,65~67,72,74,76,84,87~89,92,9999	1	×	Pr.74=0/100 の場合は中速運転指令(RM)のため RM 端子を使用してください。Pr.74=1/101 の場合は電流入力信号選択のため Pr.181 を AU 信号に割り付けてください。 *: Pr.59=1 または 2 の場合は遠隔設定(減速)に機能が変更になります。 ①STF 信号:正転始動、STR 信号:逆転信号とする場合、9999(初期値)のまま使用してください。 ②STF 信号:始動信号、STR 信号:正逆信号とする場合、8888 に設定してください。
				250	停止選択	0~100s, 1000~1100s, 8888,9999	9999		
				267	端子 4 入力選択	0,1,2	0		
75	リセット選択/PU 抜け検出	0~3,14~17	14	75	リセット選択/PU 抜け検出/PU 停止選択	0~3,14~17	14	◎	
76	すべり補正時定数	0.01~10s,9999	0.5s	246	すべり補正時定数	0.01~10s	0.5s	◎	アドバンス磁束ベクトル制御選択時はすべり補正が常時有効です。
77	パラメータ書込禁止選択	0,1,2	0	77	パラメータ書込選択	0,1,2	0	◎	
78	逆転防止選択	0,1,2	0	78	逆転防止選択	0,1,2	0	◎	
79	運転モード選択	0~4,6~8	0	79	運転モード選択	0~4,6,7	0	△	A024 の設定値が 7 の場合は、E800 の Pr.178~184 のいずれかに 12(X12 信号)を設定して使用してください。 A024 の設定値が 8 の場合は、E800 で Pr.178~184 のいずれかに 16(X16 信号)を設定して使用してください。
80	モータ容量	0.1~3.7kW,9999	9999	80	モータ容量	0.1~30kW,9999	9999	△	Pr.80 の設定値は同設定で可。A024 で Pr.80≠9999 の場合、E800 では Pr.81 にモータ極数を設定します。Pr.800 は 20 のアドバンス磁束ベクトル制御にし必要に応じて負荷変動によるモータ速度変動 Pr.89 を調整してください。V/F 制御は 40 に設定してください。
				81	モータ極数	2,4,6,8,10,12,9999	9999	×	
				800	制御方法選択	0~5,9,10~14,19,20,40	40	×	
81	定格すべり	0~10%,9999	9999	245	定格すべり	0~50%,9999	9999	×	アドバンス磁束ベクトル制御選択時はすべり補正が常時有効です。
91	周波数ジャンプ 1A	0~400Hz,9999	9999	31	周波数ジャンプ 1A	0~590Hz,9999	9999	◎	
92	周波数ジャンプ 1B	0~400Hz,9999	9999	32	周波数ジャンプ 1B	0~590Hz,9999	9999	◎	
93	周波数ジャンプ 2A	0~400Hz,9999	9999	33	周波数ジャンプ 2A	0~590Hz,9999	9999	◎	
94	周波数ジャンプ 2B	0~400Hz,9999	9999	34	周波数ジャンプ 2B	0~590Hz,9999	9999	◎	
95	周波数ジャンプ 3A	0~400Hz,9999	9999	35	周波数ジャンプ 3A	0~590Hz,9999	9999	◎	
96	周波数ジャンプ 3B	0~400Hz,9999	9999	36	周波数ジャンプ 3B	0~590Hz,9999	9999	◎	
126	多段速設定(8 速)	0~400Hz,9999	9999	232	多段速設定(8 速)	0~590Hz,9999	9999	◎	
127	多段速設定(9 速)	0~400Hz,9999	9999	233	多段速設定(9 速)	0~590Hz,9999	9999	×	多段速設定(9 速)は A024 では RH,REX を ON することで動作しますが、E800 では RL,REX を ON することで動作します。
128	多段速設定(10 速)	0~400Hz,9999	9999	234	多段速設定(10 速)	0~590Hz,9999	9999	◎	
129	多段速設定(11 速)	0~400Hz,9999	9999	235	多段速設定(11 速)	0~590Hz,9999	9999	×	多段速設定(11 速)は A024 では RL,REX を ON することで動作しますが、E800 では RM,RL,REX を ON することで動作します。
130	多段速設定(12 速)	0~400Hz,9999	9999	236	多段速設定(12 速)	0~590Hz,9999	9999	×	多段速設定(12 速)は A024 では RM,RL,REX を ON することで動作しますが、E800 では RH,REX を ON することで動作します。
131	多段速設定(13 速)	0~400Hz,9999	9999	237	多段速設定(13 速)	0~590Hz,9999	9999	◎	
132	多段速設定(14 速)	0~400Hz,9999	9999	238	多段速設定(14 速)	0~590Hz,9999	9999	◎	
133	多段速設定(15 速)	0~400Hz,9999	9999	239	多段速設定(15 速)	0~590Hz,9999	9999	◎	
				240	Soft-PWM 動作選択	0,1	1	×	

FREQROL-A024 パラメータ一覧表				FREQROL-E800 対応パラメータ				パラメータ設定について	
機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	機能番号	名称	設定範囲	初期値(工場出荷値)	設定	備考
900	FM 端子校正	—	—	C0 (900)	FM 端子校正	—	—	◎	必要に応じて校正を実施してください。
902	周波数設定電圧バイアス	0~60Hz:0~10V	0Hz:0V	C2 (902)	端子2周波数設定バイアス周波数	0~590Hz	0Hz	△	校正方法が異なります。必要に応じて校正を実施してください。
				C3 (902)	端子2周波数設定バイアス	0~300%	0%	△	校正方法が異なります。必要に応じて校正を実施してください。
903	周波数設定電圧ゲイン	1~400Hz:0~10V	60Hz:5V	125 (903)	端子2周波数設定ゲイン周波数	0~590Hz	60Hz	△	校正方法が異なります。必要に応じて校正を実施してください。
				C4 (903)	端子2周波数設定ゲイン	0~300%	100%	△	校正方法が異なります。必要に応じて校正を実施してください。
904	周波数設定電流バイアス	0~60Hz:0~20mA	0Hz:4mA	C5 (904)	端子4周波数設定バイアス周波数	0~590Hz	0Hz	△	校正方法が異なります。必要に応じて校正を実施してください。
				C6 (904)	端子4周波数設定バイアス	0~300%	20%	△	校正方法が異なります。必要に応じて校正を実施してください。
905	周波数設定電流ゲイン	1~400Hz:0~20mA	60Hz:20mA	126 (905)	端子4周波数設定ゲイン周波数	0~590Hz	60Hz	△	校正方法が異なります。必要に応じて校正を実施してください。
				C7 (905)	端子4周波数設定ゲイン	0~300%	100%	△	校正方法が異なります。必要に応じて校正を実施してください。
990	パラメータユニットキー操作音選択	0,1	0	990	PU ブザー音制御	0,1	1	◎	1:ブザー音ありが初期値です。
991	パラメータユニット表示データ選択	0,1,2	0	52	DU/PU メイン表示データ選択	0,5~14,17~20,22~33,35,38,40~42,44,45,50~57,61,62,64,65,67,91,97,100	0	×	A024 の Pr.991=1 に相当する機能はありません。
996	アラームクリア	—	—	Er.CL	アラーム履歴クリア	0,1	0	×	操作方法が異なります。
997	インパータリセット	—	—	—	—	—	—	—	操作パネルでリセットを行えます。
998	パラメータオールクリア	—	—	ALLC	パラメータオールクリア	0,1	0	×	操作方法が異なります。
999	パラメータクリア	—	—	Pr.CL	パラメータクリア	0,1	0	×	操作方法が異なります。

## 4. オプション

FREQROL-A024 シリーズでオプションを使用していた場合、FREQROL-E800-1 シリーズに置き換えると以下のようになります。

名称	オプション形式		
	FREQROL-A024 の場合	FREQROL-E800 の場合	
別置形	パラメータユニット	FR-PU03	使用できません。 操作パネル(標準装備)もしくはオプションの FR-PU07 をご使用ください。
	パラメータユニット(英文)	FR-PU03E	
	パラメータコピーユニット	FR-ARW03	使用できません。 オプションの FR-PU07 をご使用ください。
	パラメータコピーユニット(英文)	FR-ARW03E	
	デジタル操作パネル	FR-DU01	使用できません。 オプションの FR-PA07 または FR-LU08、FR-ADP をご使用ください。
	アナログ操作パネル	FR-AU03	FR-E800 本体に取付けての使用はできません。 盤面取付けの場合は、流用できます。
	シリアル通信ユニット	FR-CU03	使用できません。PU コネクタ(標準装備)です。 配線方法が異なりますので、取扱説明書を参照ください。
	シリアル通信ユニット	FR-CU01	
	パラメータユニット 接続ケーブル	FR-CBL01, 03, 05 FR-CBL-L1, L3, L5	使用できません。 FR-CB201, 203, 205 をご使用ください。
	ブレーキ抵抗器	MRS□□、MYS□□	流用できます。
		FR-ABR-(H)□□K	流用できます。
	ブレーキユニット	BU-1500~7.5K, H7.5K	流用できます。新規は FR-BU2
	放電抵抗器	GZG□□、GRZG□□	流用できます。
	力率改善用 AC リアクトル	FR-BAL-(H)□□K	流用できます。新規は FR-HAL
	ラジオノイズフィルタ	FR-BIF-(H)	流用できます。
	ラインノイズフィルタ	FR-BSF01、FR-BLF	流用できます。
サージ電圧抑制フィルタ	FR-ASF-H□□K	流用できます。	
FR-HC 形高力率コンバータ	FR-HC-(H)7.5K	流用できます。新規は FR-HC2	
操作・設定箱	連動設定操作箱	FR-AL	流用できます。(新規なし)
	3速設定操作箱	FR-AT	流用できます。(新規なし)
	周波数計付操作箱	FR-AX	流用できます。(新規なし)
	プリアンプ箱	FR-FA	流用できます。(新規なし)
	傾斜信号箱	FR-FC	流用できます。(新規なし)
	変位検出箱	FR-FD	流用できます。(新規なし)
	主速設定箱	FR-FG	流用できます。(新規なし)
	遠隔設定箱	FR-FK	流用できます。(新規なし)
	比率設定箱	FR-FH	流用できます。(新規なし)
	追従設定箱	FR-FP	流用できます。(新規なし)
その他	指速発電機	QVAH-10	流用できます。
	変位検出器	YVGC-500W-NS	流用できます。
	周波数設定器	WA2W 1kΩ	流用できます。
	周波数計	YM206NRI 1mA	流用できます。
	目盛校正抵抗器	RV24YN 10kΩ	流用できます。
	インバータ通信ソフトウェア	FR-SWO-COM-WJ	使用できません。SW1DND-FRC2 をご使用ください。

## 改訂履歴

改訂年月	バージョン	改訂内容
2022年8月	*	初版